

# 資料 7

## 「1-4 生涯学習・生涯スポーツ・文化芸術の推進」に関する委員意見・市の取組状況等

委員からの意見	現在の市の取組状況・考え方	改善すべき点、新たなご提案等
<p>障がい者スポーツについて、団体が全国的にも先進的な取組を行っている。インクルーシブな社会（共生社会）実現のため、更なる「障がい者スポーツの普及・発展」に努める。スポーツのゴールデンイヤーが続くため、ビッグイベントに向けての市民への継発と盛り上げの気運の醸成が必要。</p>	<p>・現状・課題に「年齢や障がいの有無にかかわらず」という文言を記載しました。</p>	<p>（審議会にてご意見をお願いします。）</p>
<p>ICTを活用し全コミセン等で同じプログラムの活動が可能となるようにすべき。指導者不足にも対応でき、読み聞かせ、軽スポーツ、料理等を地域で受講できる。</p>	<p>・現状・課題に「ICT等を活用した新たな学習手法の導入」を記載しました。</p>	
<p>子どもたちの、文化、芸術、科学的な部分を育むことができるような機会を作っていくことが必要である。今取り組んでいることをアピールしていくことも必要である。</p>	<p>・現状・課題及び取組方針①に記載しました。 ・子どもから大人まで幅広い市民に学びの機会を提供し、またその情報が届くよう取り組みます。</p>	
<p>生涯学習・スポーツ・文化芸術等の推進において、地域拠点を活用してほしい。</p>	<p>・取組方針①の主な取組に「地域拠点を活用した活動の推進」を記載しました。</p>	
<p>野洲市の文化・歴史・伝統工芸・スポーツの積極的なPRや各分野で発表できる場の創出を進めて欲しい。</p>	<p>・取組方針①②に「わかりやすい情報発信」及び「成果を生かせる機会の充実」について記載しました。</p>	
<p>文化・スポーツに関するソフト面施策を充実してほしい。活動を担う関係団体の支援と、事業を組織的に推進する人材の確保が必要。</p>	<p>・取組方針②の主な取組に「団体への支援と担い手の育成」について記載しました。</p>	
<p>活動内容や目的を広く発信し、自治会館の活用等気軽に活動できるような工夫が必要である。</p>	<p>・取組方針②の主な取組に「活動しやすい環境の整備」を記載しました。</p>	
<p>図書館の広域化を考える必要がある。各コミセンの図書コーナーと連携し、図書館を身近なものにすることで利用拡大を目指すべきである。</p>	<p>・湖南4市では図書館の相互利用を行っています。 ・コミセンとの連携については、今後検討を行います。</p>	